

やさしさあふれるまちづくり

SUNNY PLACE

陽だまり通信

安心して暮らせるまちづくりのために
西京区の社会福祉協議会は、このような取り組みを
ガンバります!



より良い地域づくりのために
学区社会福祉協議会の重点目標（活動内容の充実・活動基盤の強化等）を5年以内に実現できるよう取り組みます！

**安心して暮らせる
つながり作りのために**
地域の絆づくり事業（居場所づくり・見守り活動・相談活動）の充実に取り組みます！

**生活支援活動を
推進します**

貧困の連鎖を断つために
チャレンジ就労体験事業（就労体験を通じた生活困窮者への自立支援）の推進に取り組みます！

孤立防止と必要な支援を行うために
宅配を行う企業（生協、ヤクルト）と連携した高齢者等の見守り活動に取り組みます！



日常生活を支えるために
日常生活自立支援事業（福祉サービス利用や金銭管理の支援）の利用促進に取り組みます！

**安定した
生活環境づくりのために**
生活福祉資金貸付事業等を活用して、生活困窮世帯に対する相談援助の充実に取り組みます！

**学区社会
福祉協議会活動を
推進します**



**セーフティ
ネットづくりを
推進します**

平成25年度の一年間、西京区社会福祉協議会では、第3期地域福祉活動計画に基づき、京都市や京都市社会福祉協議会の動向を踏まえながら、3つの重点課題に取り組みました。

1 学区社会福祉協議会活動の推進

取り組み

高齢者等の見守り、居場所づくり、相談活動を柱とした「地域の絆づくり事業」に取り組みました。また、全学区において策定した学区社会福祉協議会重点目標に基づき、着実に活動を推進しました。

成果

居場所づくりにおいては、新たに3学区(川岡・桂徳・桂坂)で取り組みが始まり、地域におけるつながり作りを大きく推進することができました。

2 生活支援活動の推進

取り組み

生活困窮者を対象に、福祉施設等での就労体験を通じて社会自立の達成を目指す「チャレンジ就労体験事業」に、地域や関係機関・団体、施設等と連携しながら取り組みました。

成果

「チャレンジ就労体験事業」では体験者が実際に就職を実現するなど、大きな成果がありました。

3 災害ボランティアセンターの運営推進

取り組み

本所・支所で同日・同時刻に災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施し、大規模災害に対応した取り組みを推進しました。

また、民生児童委員と連携して、災害時要配慮者を支えるための訪問訓練等も行いました。

成果

実際の設置会場で実践的な訓練を行うことで、既存のマニュアルの不具合を改善する等、災害対策を大きく前進することができました。



京都市西京区社会福祉協議会 副会長就任のご挨拶

京都市西京区民生児童委員会 会長 井上 賢一

このたび、井上愛子副会長の後を受けて西京区社会福祉協議会の副会長に就任いたしました。複雑多様化する現在の社会情勢の中、様々な福祉課題が生まれています。それらに対応するべく、社会福祉協議会と民生児童委員会が福祉の両輪として、信頼と絆をもって協働することが求められています。先任の正副会長の皆様と力を合わせ、西京区の福祉活動の推進に努めてまいりますので、区民の皆様の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業)

生活支援員募集中

西京区社会福祉協議会では、高齢者や、知的・精神に障害のある方などで、判断能力に不安がある方を対象に「日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)」を実施しています。



この事業の担い手となるのが生活支援員(臨時職員)で、利用者の自宅等を週1回~月1回程度訪問し、福祉サービスの利用に関する助言や、日常的な金銭管理などの支援を行っていただきます。

あなたも、高齢者や障害のある方が、地域で安心して生活するための取り組みに協力してみませんか?

ご興味のある方は、西京区社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 TEL 075-394-5711 (自立支援事業担当まで)

ボランティア保険に加入しよう!



ボランティア活動中に、怪我をしたり物を壊してしまう事があります。

そういった時の備えに、1人250円から加入できるボランティア保険への加入をおすすめします。

保険加入の申し込みは、区社協へお越しください。

- *今年度より郵送での受付はいたしませんので、窓口までお越しください。
*平成26年度から補償内容が改訂されました。また、他のプランもあります。詳しくはリーフレットをご参照ください。
*その他、行事参加者を対象にした行事保険(1人30円~)等もあります。
*加入翌日から平成27年3月31日までの保障です。

Table with 2 columns: Insurance Type and Amount. Includes Basic S Plan, Death/Disability Insurance (872万), Hospitalization Insurance (5,000円), Outpatient Insurance (3,000円), and Compensation (3億).

ご寄付のお礼

貴重なご厚志に心から感謝いたします。

Table of donors and amounts: 松本 貞治 様 (54,577円), 西京区地域福祉フォーラム 様 (182,819円), 京建労西京支部 様 (19,461円), etc.

支出の詳細

- 法人運営事業: 法人運営にかかる人件費・事務費、生活福祉資金貸付事業事務費
学区社協支援事業: 小地域福祉活動推進事業助成金、障害者地域交流事業、子育てサロン等
在宅福祉サービス事業: 健康すこやか学級事業、福祉送迎サービス
ボランティアセンター事業: 西京・福祉フェスタ2014、キッズボランティア事業
共同募金配分金事業: 福祉関係団体・ボランティア団体活動助成
福祉サービス利用援助事業: 日常生活自立支援事業



▲居場所づくり事業の様子



▲いきいき筋トレの様子

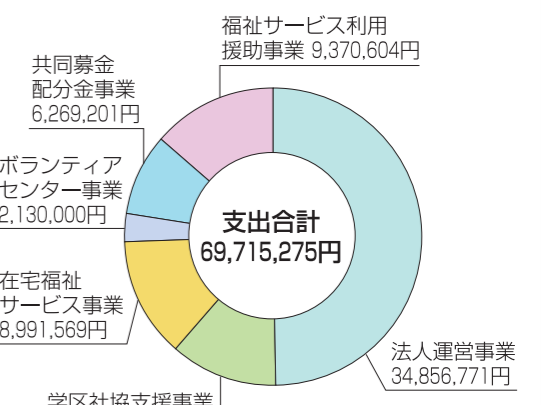
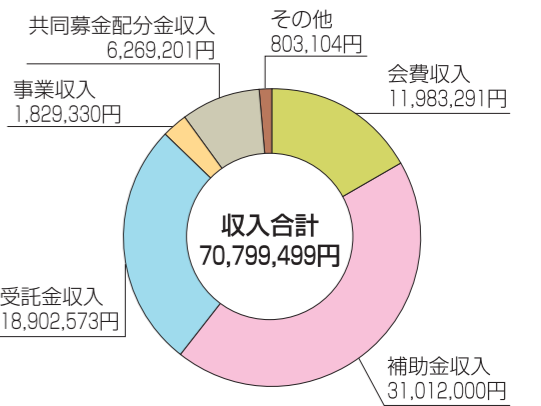


▲災害ボランティアセンター設置・運営訓練の様子



▲共同募金配分事業ホームセラピーの様子

平成25年度決算報告



収支差額 1,084,224円

※決算額からは、経理区分間収支決算額(経理区分間の資金移動の額)を除いています。

ぼらぼらアンテナ

ボランティア活動日誌

ジョイント

視覚障がい者ボランティア

会員数：52名

連絡先：西京区社協

区内のボランティアグループの1つ、「ジョイント」の橋本代表に活動のお話を聞いてきました。

ジョイントは主に西京区にお住まいの視覚に障がいのある方の「目の代わり」をするグループです。

ジョイントには、朗読・点字・散策のグループと編み物サークルの4つのグループ活動があり、視覚障がい者の方を支援しています。点字グループでは生活に必要な情報、例えばバスの時刻表や家電の説明書等を点字に訳して生活を支援しています。

また、家に閉じこもりがちな視覚障がい者と一緒に散策するなど、外出を支援することが仲間づくりや情報交換に役立っています。

ささいなお手伝いでも『本当に助かる』と言ってもらえ、こちらが嬉しい気持ちになります。

本当に自分を必要としてくれて笑顔と元気がもらえる事は、とても素敵だと橋本さんはおっしゃいます。現在、少しの時間でも一緒に活動できる仲間を募集中です。



散策グループの外出支援



活動は様々。一緒に料理を作ることも

新たなボランティアの活躍に期待！

視覚障がい者ボランティア養成講座

日時：平成26年5月27日(火)、31日(土) 午前10時～午後4時

場所：障害者支援施設 洛西寮 参加者：12名



手引き支援の実践学習



弱視体験メガネを使った講義

洛西寮と共催で、ボランティア養成講座を実施しました。仕事やボランティアで視覚障がい者と関わる事がある方、ボランティアを始めるきっかけの方など12名が参加しました。

視覚障がいの当事者でもある松永信也氏から自らの障がいに対し前向きに受け止められている話やアイマスク体験等を通して、受講生からボランティアとして関わっていきたいという思いが聞かれました。今後、洛西寮や区内のボランティアグループ等での活躍が期待されます。



受講生の
吉田さん

視覚障がいの方が生活する大変さが、この講座を通して実感できました。自分が役に立っている活動に参加したいと思っています。



受講生の
鮫島さん

アイマスク体験で、手を離された時すごく不安になりました。今までは街で困っておられる方を見ても声をかけられなかったが、これからは行動したいと思っています。